



3学期始業式で、啐啄同時第30号「最高のチームの作り方・受験は個人戦ではなく団体戦」について話をしました。過去の通信を読んでいる生徒もいると思いますが、新年をスタートするにあたって今一度確認しておきたい内容でしたので取り上げました。

学級や部活動のグループをチームに成長させることがいかに大切か、チームに成長させることでどんなすばらしい結果が得られるか・・・学級担任の先生方からの情報では、心に響いた生徒も何人かいたようでうれしく思いました。短い3学期です。4月からのスタートに備えて今年度の仕上げをしっかりとしましょう。

令和5年 全日本U14チーム選出 増田汰一さん

全日本ソフトテニス連盟は、国際大会等においての日本代表選手の活躍を期待し、ナショナルチームを編成して競技力向上を図っています。

昨年あった第17回ジュニアジャパンカップ（年代別日本代表候補選考会）で、増田汰一さんがシングルス、ダブルスともに準優勝して全日本U14のメンバーに選出されました。今後は、強化合宿等を通してジャパンのメンバーとして活躍してくれると思います。

また、第17回ジュニアジャパンカップ（年代別日本代表候補選考会）には、大前幸輝さんも出場しました。ダブルス準々決勝で日頃ペアを組む増田さんと対戦するという不運もあったようで、お互いにやりにくかったことだろうと思います。ダブルスもシングルスもベスト8というすばらしい成績でした。



就職ガイダンス 2023.1.13

厚生労働省が主催して、新規学卒者への就職支援や職場定着支援を、中学生向けに委託事業で実施しています。1年生がキャリア学習の一環として受講しました。

講師に宮城県から大山裕司氏にお越しいただき、キャリアプランを検討するのに必要な話をいただきました。大山裕司氏は、大学を卒業後、株式会社廣済堂（東証一部）に入社し、求人情報誌の営業職で活動されました。その後、2010年に「株式会社ありがとう」を共同で設立し、採用代行、社員研修、講師業、広告取次、タレント斡旋などを手がけられています。厚労省の就職ガイダンス事業に携わり10年目になります。

中学1年生への講話は初めてということでしたが、楽しいトークで、「マナーを身に付ける」「はたらくを知る」「じぶんを知る」ことについて学ぶことができました。

